

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成21年12月9日	使用開始日	
登録診療科	泌尿器科	申請医師	化学療法委員会承認年月 平成 年 月
レジメン名	GC(カルボプラチン)(アプレビタントカプセル)		
疾患名	尿路上皮がん	適応の備考	
適応分類	進行・再発、術後補助、術前		
1コース日数	21 日間	総コース数	有効な限り コース 催吐性リスク day1.8:軽度、day2:高度
抗がん剤投与量・投与日 ゲムシタピン1000mg/m ² day1.8、カルボプラチン5AUC/body day2			
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)			

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●							●													
2	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	ゲムシタピン注	1000 mg / m ²	30 分	●							●													
3	主ルート	アロキシ注バッグ0.75mg/50mL	1 本 / body				●																		
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分			●																		
		デキサート注1.65mg	2 本 / body					●																	
4	主ルート	生食250mL	1 本 / body				●																		
	点滴静注	カルボプラチン注	5 AUC / body	60 分			●																		
5	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●	●							●												
	点滴静注																								
6		アプレビタントカプセル	125 mg / body				●																		
	経口投与																								
抗がん剤の投与1時間～1時間30分前に服用																									
7		アプレビタントカプセル	80 mg / body					●	●																
	経口投与																								
分1午前中に服用																									
8		デカドロン錠	8 mg / body					●	●	●															
	経口投与	分2 朝昼食後																							

【投与上の注意】

アプレビタントカプセル: 各コースにおいて、投与期間は3日間を目安とする。成人で5日間・12歳以上の小児で3日間を超えて投与した際の有効性及び安全性は確立していない。
 アプレビタントカプセル: 原則としてコルチコステロイド及び5-HT3受容体拮抗型制吐剤と併用して使用すること。
 アプレビタントカプセル: 抗悪性腫瘍剤の投与1時間～1時間30分前に投与し、2日目以降は午前中に投与すること。
 ゲムシタピン: 100mLで希釈し、30分で投与。